



神奈川3区国政対策委員長 前県会議員

木佐木 ただまさ

日本共産党 見解を紹介します

いのちとくらし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

カジノ決着! 次は総選挙!

市民と野党の共同候補 山中竹春さん 圧勝

林市長が突如カジノ誘致を表明した2年前の8月22日。今年の8月22日は、横浜へのカジノ誘致に決着をつける歴史的な日となりました。カジノ反対の運動を長年取り組んできた市民団体をはじめ、市民と野党が力を合わせて戦った横浜市長選挙は、私たちも応援をした山中竹春さんが、2位の候補に大差をつけて当選を果たしました。

既に分析や影響については、様々なメディアによって指摘されていますが、横浜へのカジノ誘致の是非とともに、コロナ対策や菅政権への是非ということも問われたのが大きな特徴だったと思います。

私も山中竹春さんの応援で連日宣伝や支持の願いをしてきましたが、カジノ反対の運動で力を合わせた市民や野党とともにやるこれまでにないことない景色を目の当たりにしました。

確実に前進する「野党共闘」

2015年から始まった「野党共闘」ですが、これまで幾多の困難がありながらも少しずつ歩みを進め、横浜でも今回実を結ぶことができたと思っています。

山中竹春市長誕生はゴールではありません。市民の皆さんから託された願いを実現していくために、私たち日本共産党としても協力していくこと、正していくこと、市民の願いを届けていくことが、大切な役割だと思っています。



8/23 市長選投票日の翌日朝の鶴見駅宣伝

引き続き、日本共産党へのご支援をよろしくお願ひします。

いよいよ時代の転換点

これまで、「どうせ自民党が勝つんでしょ」と野党に期待できないと思っていた方もいらっしゃると思いますが、いよいよ時代の転換点です。有権者の選択で政治を大きく変えた子の横浜市長選挙は、市内どこでも市民と野党の共闘の構図が作られれば十分自公政権に勝利することができると示しています。

国会を開かず、閉会中審査にも出席しない首相の下では、住民の命と暮らしを守る政治の責任を果たすことはできません。

来るべき総選挙では、命と暮らしを守るための確かな選択肢となるべく政策に、演説に、相談活動にと磨きをかけていきます。